

柏清風	11人
公明党	7人
政和会	5人
日本共産党	4人
護憲市民会議	2人
柏愛倶楽部	2人
市民サイド	2人
未来会議柏	2人
無所属	1人
定数36名 現員36名	
平成23年10月18日現在	

9月定例会

市民の命と健康を守る

放射能等災害対策特別委員会を設置



36名の新議員と執行部（議場にて）

新正副議長を選出



橋口幸生 副議長



古川隆史 議長

就任あいさつ

市民の皆様には、日ごろより市議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

改選後初めて行われた9月議会におきまして、私たち両名は議員各位のご推挙をいただき、議長並びに副議長に就任し、その使命と職責の重大さを痛感しております。

さて、本市におきましては、3月11日の東日本大震災により発生した放射能問題について、除染対策や市民の健康対策等に、国及び県とともに取り組んでおり、市議会といたしまして、議会の果たすべき役割を十分認識し、市民の負託にこたえるべく、誠心誠意努力してまいります。

今後とも、市議会への一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

柏市議会議員一般選挙後初めての定例会が、9月9日に招集され、9月30日までの22日間の会期で開かれました。正副議長や各常任委員会の構成等議会の新体制が決まりました（詳細は6面参照）。新しい体制になった平成23年第3回定例会では、福島第一原子力発電所事故による放射能問題をはじめ、市政の重要な事項について活発な議論が行われました。市から提出された議案は慎重な審査の結果、可決・承認・同意され、決算に関する3議案は継続審査となりました。また、委員会が提出した「放射能等災害対策特別委員会」及び「下総基地特別委員会」の設置議案を可決しました。

また、市執行部より7月の新潟・福島豪雨で、大きな被害を受けたふるさと交流都市関係にある福島県只見町へ生活物資支援や人的支援として職員の出発を行った旨の報告がありました。

可決された主な議案の概要

- 柏市税条例の一部を改正する条例の制定について
地方税法等の改正に伴い、寄附金税額控除に係る規定の整備、上場株式等の配当所得及び譲渡所得等に対する軽減税率の特例の延長等を行うもの
- 柏市災害弔慰金等条例の一部を改正する条例の制定について
災害弔慰金の支給等に関する法律の改正により災害弔慰金の支給対象となる遺族の範囲に死亡した者の兄弟姉妹であって、死亡した者の死亡当時その者と同居し、又は生計を同じくしていたものが加えられたことに伴い、所要の規定の整備を行うもの
- 工事の請負契約の締結について（第一庁舎解体及び跡地整備等工事）
市役所第一庁舎解体工事及び跡地整備等にかかわる工事を3億8,233万2,300円で請負契約を締結するもの
- 財産の取得について
① 沼南消防署高柳分署配置の化学消防ポンプ自動車1台を4,788万円で取得するもの
② (仮称) 手賀東部地区分署配置の水槽付消防ポンプ自動車1台を4,179万円で取得するもの
③ (仮称) 手賀東部地区分署配置の高規格救急車1台を2,684万8,500円で取得するもの
- 平成23年度柏市一般会計補正予算について
平成23年度柏市一般会計予算の総額を7億2,763万2千円増額し、1,141億9,407万7千円に補正するもの
- 平成23年度柏市介護保険事業特別会計補正予算について
平成23年度柏市介護保険事業特別会計予算の総額を6,065万9千円増額し、171億1,865万9千円に補正するもの

定例会の流れ

◆招集日（9月9日）

正副議長の選挙、常任委員会委員・議会運営委員会委員の選任及び正副委員長の互選、市長からの市政報告等が行われました。また、副市長からの議案の提案説明の後、議員選出監査委員の選出議案が追加上程され、同意しました。

◆質疑並びに一般質問（9月15・16・20・22・26日）

19人が登壇し、市政各般及び議案に関する質疑並びに一般質問を行いました（2・5面に質問内容を掲載）。また、9月20日には、「放射能等災害対策特別委員会」9月22日には、「下総基地特別委員会」設置の議案が議会運営委員会から提出され、いずれも可決しました。

◆委員会（9月27・28日）

27日に総務と市民環境及び放射能等災害対策特別、28日に教育民生と建設経済の各委員会をそれぞれ開催し、付託された議案や請願を審査しました（7面に議案の審査内容を掲載）。

◆採決日（9月30日）

各常任委員長から審査の経過と結果の報告があった後、討論を経て、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決しました（8面に議案・請願の審議結果を掲載）。

質疑並びに一般質問

6日間にわたり、次の19人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各質問者が作成しています。

柏清風

石井昭一

●タウンミーティングについて
 旧沼南町地区でタウンミーティングを開催すると聞いていますが、日時及び開催場所の地域住民への周知方法は、また、何人程度の参加を予定しているのか。

●答 昨年は市内全域を対象として4会場で開催し、うち1カ所を沼南会場にて開催した。柏市と沼南町の合併後6年が経過し、合併前に策定した新市建設計画の進捗状況や今後地域の皆さんと協議をしていかなければならないことなどについて、沼南地域の3会場で説明し、意見交換を行いたいと考えている。開催日は10月23日午後沼南公民館、10月29日午前に手賀西小学校、同日午後高柳近隣センターで各1時間30分程度を予定している。なお、これらについては、



手賀東小学校

沼南地域の各区長及び町会長等を通じて回覧チラシでお知らせしていく。

●教育環境について
 手賀西小学校及び手賀東小学校のような小規模校についてどのように考えているのか。また、手賀東小学校が、新年度より本市初の複式学級となることについての対応と見解はどうか。

●答 手賀東小学校の複式学級について、来年度の5・6年生は学級編成上では複式学級となるが、学習指導上の課題に対応するため、講師等を活用し、国語算数、理科、社会等については学年別に授業を行う計画で進めており、さらにきめ細かい教育ができるよう考えている。

●複式学級になる前に保護者にお知らせを行うと同時に、意見及び要望等を聞く必要があると思うがどうか。

●答 説明の時期や方法等については、今後学校と協議し、決定したいと考えている。

●風早南部小学校の跡地利用等について
 藤ヶ谷、藤ヶ谷新田、高柳の3区長から出された風早南部小学校の跡地利用の要望等に対し

してどのような対策をしたのか。また、移転先の風早南部小学校は沼南地区で唯一自校式の給食を行っているが、他の学区の保護者から自分の学区の学校も自校式になるのか問い合わせがある。早い時期での実施を要請する。

●答 地元からは、跡地の全体面積を利用した公園やスポーツ広場、あるいは老若男女が利用できる多目的広場として整備の要望があるが、厳しい財政状況下において、新たな整備事業を行うことは非常に厳しいということから、地元での自主運営、自主管理を前提とした利用についてどのような形でできるか現在協議を行っているところである。なお、地元との協議が調った場合には、施設内における管理棟やトイレの設置、水飲み場、駐車場等の初期の整備については、市が行う考えである。今後も跡地利用について地元の皆様と検討していく。

●教育施設の除染
 小中学校、保育園ではどのような除染を行ったのか。また私立の教育施設にも除染のための補助をすべきと考えるがどうか。

●答 小中学校では、放射線量を定期的に測定している。除染活動は、教職員や保護者等に協力いただきながら行っている。私立幼稚園については、除染活動の補助制度を創設した。



助川忠弘

●農作物の放射性物質検査
 農作物の検査はどのように行い、どのような結果が出たのか。

●答 農作物については、市独自に検査し、公表している。現在50品目160検体の検査を実施。暫定規制値を超える農産物は出ていない。今後も検査を続け、公表していく。

●ごみ及び焼却灰の処理
 放射性物質を含むごみの処理をどのように行うのか。

●答 現在も埋め立て処分ができない焼却灰が増加している。他市と協力し、国及び東京電力に緊急要望を行っている。また、放射性物質がついたと思われる草や枝を分けて収集して焼却する実験を行った。

●公園の除染
 市民の憩いの場となる公園の除染を徹底すべき。また戸張第四公園等水はけの悪い公園は早急に対策を講じるべきと思うがいかがか。

●答 公園について継続的に測定している。高線量スポットについては、土のすき取りなどを実施している。水はけの悪い公園については、直ちに対策を施していく。



基本情報を入力し測定中

●放射線対策の広報活動
 まだまだ市民に情報が行き渡っていない。ホームページ等もよいが、職員自ら駅頭立ち、市民の声を聞きながらビラを配ってはどうか。もし行うなら私も一緒に配りたい。

●答 現在、広報かしわや柏市災害対策かわら版等を発行している。放射線対策特別版は、子供を持つ世帯に別途配布した。今後はご提案の配布方法も含めてさらなる周知方法を検討する。

●沼南地域に小中一貫校を
 大津ヶ丘中、手賀中の学区を一つとした公立小中一貫校の新設を提案する。これにより北部に国際キャンパスタウン、中央に文化交流拠点、南部・沼南に小中一貫校とスポーツ拠点を置き、柏の教育の魅力を創造・発信すべき。

●答 現在、大津ヶ丘中学校を小中学校連携推進校に指定している。今後は、手賀地域も含めて学校づくりの研究を行う。

●スクールバス導入の提案
 児童の増減の著しい沼南地域において、スクールバスの必要性を強く感じる。早急に導入し、格差の解消を図るべき。

●答 スクールバスの運行について、今後も研究していく。

●風早南部小跡地利用
 さまざまな利用の可能性を示し、検討委員会を設置するところがあるが、どのような議論を重ねたのか。

●答 地元の要望をもとに地権者や地元代表と協議を重ねているが、まだ結論に至っていない。

●財政健全化について
 市の計画では、今後3年間で総額およそ358億円の投資的事業（公共事業）が予定されている。一方、行政改革プランでは、財源の面における制約から、公共事業費を3年間で総額270億円程度に抑制せざるを得ない可能性を指摘している。一議員として、財源の確保が困難な場合は、すでに予定されている公共事業であっても、その一部を見直し、あるいは延期すべきと考えるが、市長の考えはどうか。

●答 財政健全化の目標達成が優先事項であり、現在、計画をされている事業であっても場合によっては事業の見直し、絞り込みを行っていると考えている。事業の絞り込みが必要となった場合は、現行の法律、外部との契約の状況などを踏まえつつ、「安全・安心」、「子育て」、「市民との協働」などに関する事業を優先的に実施していきたいと考えている。

●災害対応時の個人情報の取り扱いについて
 震災の後、一部の浄水場から放射性物質が検出され、乳児に対する水道水の摂取制限が行われた際、ある町会が備蓄している飲料水を乳児のいる家庭に配布しようとしたところ、本市では個人情報保護するという立場から、乳児のいる世帯に関する情報を町会に提供せず、結果として町会による水の配給の取り組み自体が頓挫してしまうという事案があった。災害が起きた際に、地域における互助共助の取り組みを促進するには、個人情報の取り扱いを一定のルールの中で町会等に提供する仕組みが必要であると考えるが、市役所の見解は。

●答 市としては、災害対応の迅速化に向けて、柏市情報公開・



柏の葉公園

個人情報保護審議会の意見も踏まえながら、災害時における個人情報の提供のあり方について検討を進めていきたいと考えている。同時に、町会・自治会等が、日頃から災害時に支援が必要となる可能性の高い世帯について、情報の収集を進めていくよう、働きかけを行っていきたい。

●放射線対策について
 柏の葉公園における今後の放射線量の測定および除染の取り組みについて、どのように考えているか。柏の葉公園は県の管理運営下にある施設だが、多くの市民が利用しており、より積極的な放射線対策を求める声もある。その点を踏まえて見解はどうか。

●答 現在、本市では市内60カ所の公園すべての放射線量の測定と、線量の低減対策を進めている途上にある。柏の葉公園についても線量の測定は行っているが、除染対策については、県の管理運営下にあることから、県が主体となって実施されるべきものと考えている。具体的な対応については今後、県と協議を進めていきたい。

村田章吾

公明党

小松幸子

●放射線対策について

問 学校、保育園、通学路、公園等の放射線量の低減策は。

答 7月より各施設において実施した高線量地点の除染や表土のすき取りなどの線量低減対策により、独自測定を開始した6月から直近の9月上旬の数値比較では空間放射線量が約29%低減された。公園や通学路においても、早急に教育委員会、都市部、土木部など関係部署と連携して除染計画を策定し、より効果的な低減対策の実施に努めていく。

問 最終処分場の前原地域に埋められた8000ベクレルを超えている焼却灰の保管状況と、地域住民に安心していただける対策は。

答 通常の埋め立て処分ができない1キログラム当たり80000ベクレルを超える放射性物質を含む焼却灰は、前原の最終処分場に約25トン。地域の不安解消として、保管している灰から出る放射線量の測定、また敷地境界での測定は、毎週月曜日から金曜日まで実施している。定期的ではあるが、清掃工場の排ガス、最終処分場の排水についても測定し、放射性セシウムが不検出であることも確認してホームページに公表している。今後も不安を解消する対策を行っていく。

問 東日本大震災の際、課題となった独居老人、障害のある方の安否確認から避難後のケアを含む対策は。

答 ノーマライゼーションかしわプランの中で、柏市防災福祉K-Net(※1)の構築や障害者に配慮した情報の伝達、避難所の設置等を施策として規定。具体的に二次的な避難所として市内の旅館等を確保する。また、各近隣センターに設置される地区災害対策本部の中でK-Netの運営委員として保健福祉部の職員を専任配置し対応を図っていく。

問 さまざまな分野の専門家、ボランティアの参画やNPO活動との協働が必要では。

答 ボランティア組織、NPO法人など、日頃の活動の中で災害時の体制づくりを考えていただけ、社会福祉協議会や市民活動センター等と連携しながら支援組織の確認とネットワーク化を図っていく。

問 期日前投票について

答 松戸市では投票整理券の裏面に、期日前投票の宣誓書が印刷されており、自宅で書いて投票所に整理券と共に持参することができる。本市においても取り組むべきでは。

問 鎌ヶ谷市では選挙の入場整理券の裏面に宣誓書欄が設けられている。期日前投票における宣誓書記載への手間を省くものがある。また、期日前投票への利便性が向上すると考える。期日前投票の宣誓書を入場整理券に印刷すべきでは。

答 導入している鎌ヶ谷市の取り組みを調査した上で、具体的に検討していく。

問 耐震計画について

答 小中学校の耐震計画の前倒しは。耐震改修工事を2年前倒しして平成27年度末の完了を目指し、国の補助金を確保して実施するよう調整中である。

問 放射線対策

答 子供たちの安全確保のため、私たちはできる限りのことを速やかにかつ持続的に実行することが大事と考える。今までの以上に放射線を軽減する努力、子供たちの未来のために禍根を残さない努力をすべきである。今後の対応策は。

中島 俊

問 療養費の支給を受けることができないはり、きゆう、あんま、マッサージ及び指圧の施術事業への自己負担額を軽減する一部助成の利用券を昨年度は年間12枚発行していたが、今年度から8枚に減ってしまった。60歳以上の方の利用率が80%もあるのであれば交付枚数は昨年度

問 豪雨のときには災害対策の強化を目的とした柏建設関連防災ネットワークを立ち上げたので、この組織を活用したり、地域の皆さんと連携をとって対策を進めていく。

問 夜間の勤務体制の見直しがあるという事実なのか。

答 消防署というのは24時間勤務、事務室も夜間も明かりがもっている。また、駆け込みや救急の要請もあるため職員がすぐに受付勤務をすることで対応できる部分が必要であるため現行どおり実施していく予定である。

問 地域課題を認識し、解決するため、行政・企業・市民など課題に関わる当事者が集まり、政策を立案し、実行していくフューチャーセンターの必要性が期待されており、行政で設置すれば日本初の試みとなる。柏市政にフューチャーセンターを取り入れるべきと考える。

問 フューチャーセンターは、市が策定した市民との協働の指針の趣旨に沿うもので、今ある市の施設を活用し、関係機関・団体を調整するファシリテーターの育成とともに研究し、地域の方々と一緒に、取り組んでいきたい。

問 高齢者の体験談など無形文化遺産の価値を認め、収集・保存を市が担い、今後のまちづくりに生かしていくべきでは。

答 これまでに、柏飛行場、光ヶ丘団地、柏駅周辺の商店街をテーマに歴史座談会を開き、記録し、出版している。市民ボランティアによる史料整理や郷土芸能保存も広がっている。市民の愛郷心を育むためにも、今後も、地道に継続していく。

問 市民大学の展望と、その評価方法は。

答 市民との協働したまちづくりに向けた人的資源の発掘を目標として実施する。この目標達成に向けた評価方法を、これから運営委員会を組織し、具体的に決定する。



投票箱

●耐震計画について

小中学校の耐震計画の前倒し

無所属

内田博紀

●放射線対策

問 子供たちの安全確保のため、私たちはできる限りのことを速やかにかつ持続的に実行することが大事と考える。今までの以上に放射線を軽減する努力、子供たちの未来のために禍根を残さない努力をすべきである。今後の対応策は。

問 豪雨のときには災害対策の強化を目的とした柏建設関連防災ネットワークを立ち上げたので、この組織を活用したり、地域の皆さんと連携をとって対策を進めていく。

問 夜間の勤務体制の見直しがあるという事実なのか。

問 地域課題を認識し、解決するため、行政・企業・市民など課題に関わる当事者が集まり、政策を立案し、実行していくフューチャーセンターの必要性が期待されており、行政で設置すれば日本初の試みとなる。柏市政にフューチャーセンターを取り入れるべきと考える。

問 フューチャーセンターは、市が策定した市民との協働の指針の趣旨に沿うもので、今ある市の施設を活用し、関係機関・団体を調整するファシリテーターの育成とともに研究し、地域の方々と一緒に、取り組んでいきたい。

問 高齢者の体験談など無形文化遺産の価値を認め、収集・保存を市が担い、今後のまちづくりに生かしていくべきでは。

問 市民大学の展望と、その評価方法は。

答 市民との協働したまちづくりに向けた人的資源の発掘を目標として実施する。この目標達成に向けた評価方法を、これから運営委員会を組織し、具体的に決定する。

柏愛倶楽部

山下洋輔

●東日本大震災について

問 正確な調査、情報発信と市民の命を守る施策実行とともに、不安を抱える市民のメンタルケアのために、市民の声を聞く窓口を充実させるべきでは。

答 放射線対策の総合調整、問い合わせ及び情報発信に関する総合窓口として放射線対策室を新設した。また、保育園及び幼稚園において専門家と一対一の直接対話形式の相談会を実施している。今後、保健所や教育委員会と連携してより効果的な相

保健事業利用券

同様の12枚に戻すべきでは。今年度から交付枚数を減らした理由は、平成20年度から保険者に義務づけられた特定検診、特定保健指導事業により保険事業費が増大してきたことが大きな要因である。特定健診導入後、保険料収入全体に占める保険事業費の割合としては、平成19年度までは約1%程度だったが、平成20年度以降は3%に膨れ上がっており、保険料に占める保健事業費の総額のバランスを考

●消防行政について

問 夜間の勤務体制の見直しがあるという事実なのか。

答 消防署というのは24時間勤務、事務室も夜間も明かりがもっている。また、駆け込みや救急の要請もあるため職員がすぐに受付勤務をすることで対応できる部分が必要であるため現行どおり実施していく予定である。

●市長の政治姿勢について

問 放射性物質の除染費用は東京電力に請求するべきではないのか。

答 今月末をめどに、東京電力からの文書回答をいたただけることになっている。汚染原因者が費用負担をするという原則に基づき、東京電力に引き続き除染に係る費用については請求を行っていく。

●市民大学の展望と、その評価方法は。

答 市民との協働したまちづくりに向けた人的資源の発掘を目標として実施する。この目標達成に向けた評価方法を、これから運営委員会を組織し、具体的に決定する。

●財政について

問 視覚障害者が議員活動をす

答 常任委員会視察時の介助者の配置及び旅費の支給が発生する。また、事務経費としては資料等を紙媒体から電子データで送付するために必要な記憶媒体の物品購入経費として3000円程度を考えている。

かしわ市民大学

講義・グループワーク等

講師・アドバイザー ← コーディネーター

↓

クラス

↓

それぞれの地域活動へ

市民大学における学習の進め方

柏北部東地区の市街化予想図

※1 K-Net=KASHIWA NETWORKの略称。支援者と災害時要援護者のネットワークの総称で支援者と災害時要援護者の登録制度を中核とする。

日本共産党

渡部 和子

放射能汚染対策

問 きめ細かな測定と汚染マップの作成が必要ではないか。

答 市全体を対象にした除染計画の策定の中で検討していく。

問 我孫子市では、町会から要望があれば、職員が出向いて放射能を測定している。市民に測定器を貸し出してほしい。

答 効果的な方法を研究する。

問 年間被曝線量の推計は、子どもたちの生活実態に即して行うべきではないか。

答 積算線量は、一施設一台で行っているが、今後はもう一台追加する。

問 積算線量は、一施設一台で行っているが、今後はもう一台追加する。

問 積算線量は、一施設一台で行っているが、今後はもう一台追加する。

問 積算線量は、一施設一台で行っているが、今後はもう一台追加する。

問 積算線量は、一施設一台で行っているが、今後はもう一台追加する。



放射能測定中

問 放射能対策に係る費用は、すべて東電に請求すべき。

答 基本的には原因者である東電に請求するのが筋だと思う。

問 耐震診断・補強工事

答 戸建て住宅の耐震診断・補強工事への助成拡大と、対象をマンションにも広げてほしい。

問 戸建て住宅の耐震診断・補強工事への助成拡大と、対象をマンションにも広げてほしい。

問 戸建て住宅の耐震診断・補強工事への助成拡大と、対象をマンションにも広げてほしい。

日下 みや子

問 全市的な放射線量低減計画を定し、全市的市民ぐるみの放射線量低減計画を立てるべきでは。

答 国の緊急方針を受け、年間被曝線量60%減少を目指し、計画策定に向けて取り組んでいる。

問 風早北部小の過密化解消、手賀の杜60名を超える児童の安全通学、地域の公共施設の必要性等あらゆる面で学校建設は教育的で合理性があるのでは。

答 隣接地に敷地を拡大し仮設校舎建設の予定。遊具の移動等で運動や遊びスペースを確保し通学路は歩道が整備されている。

問 2回の事業仕分けで市民サービスが多く削られた。3回目の事業仕分けによって、福祉関係事業が大きく削られる危険があるのではないか。

答 評価結果を受け所管部署の考案等を確認し経営管理本部で決定。来年度予算に反映する。

問 2回の事業仕分けで市民サービスが多く削られた。3回目の事業仕分けによって、福祉関係事業が大きく削られる危険があるのではないか。

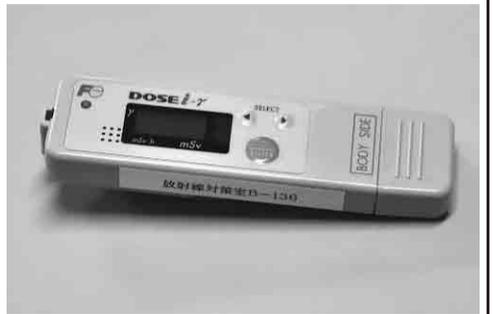


8月に行った事業仕分け

武藤 美津江

問 放射能対策について

答 市民の健康被害を防ぐ立場で、測定器の貸し出しや具体的な除染の方法を示すべきでは。早急に除染計画を策定し、市内放射線量のさらなる低減を目指していく。



放射線量測定器具

問 太陽光発電補助金について

答 太陽光発電の補助金の廃止は、適切だったのか。

問 多くの市民に心配をかけたことは反省する。この低線量被曝では安全ではないかという考え方にのっとり、大丈夫だと認識し、そのような表現をとった。

答 東海第二原発の廃炉を求めよ

問 東海第二原発の廃炉を求めよ

政和会

上橋 泉

市職員の自発性

問 市長は議会で市職員が自発性に欠けると述べた。タウンミーティングでは職員の収賄事件に関し、氷山の一角だと述べた。職員の職務姿勢について他人事のような批判をすると、職員は勤労意欲を失う。なぜ職員に対する不平を繰り返す述べるのか。

答 予算を削減し、事業を何らかの優先順位をつけなければならぬ段階では、物事を分析していくといった部分の問題意識を持つ点では今の職員は少し足りないと感じている。

問 ツイッター・ブログに書き込みされる市長発言

答 市長が自分のツイッターに「放射能で騒いでいる人はニートと同じだ」と書き込んだことがマスコミで大問題になっている。ツイッター・ブログでの発言も慎重にすべきではないか。

問 ツイッター・ブログに書き込みされる市長発言



放射能測定中

問 仮に何も影響がないということであれば、当然原子力発電所はやめていくべきだ。

答 仮に何も影響がないという

問 仮に何も影響がないという



敷地内の禁煙の看板

問 各地の自治体は受動喫煙防止措置を条例化した上で実施している。当市がこれを条例化せずに実施したのは憲法違反では。

答 本市は、市の所管している公の施設のみ対象としている。今後、必要に応じて条例等も必要になると思う。

問 各地の自治体は受動喫煙防止措置を条例化した上で実施している。当市がこれを条例化せずに実施したのは憲法違反では。

中村 昌治

放射線汚染対策

問 学校の除染状況は。

答 測定の結果空間放射線量の高い箇所については、順次、草刈り、土砂の撤去や水洗いをして、低減対策を図っている。

問 学校の除染状況は。



南部クリーンセンター

問 除染による汚染された表土、木・草等の保管方法がまちまちで地下水汚染等の二次災害のおそれがある。現在の保管状況及び今後の保管方法は。

答 草や枝等は焼却せずに北部クリーンセンター敷地内に保管。南部クリーンセンターでは、敷地内に保管する場所がないため、柏市第二最終処分場(若白毛地先)に仮保管しており、搬入量は、9月15日現在で約380トン弱。汚染土の最終処分については、専門家の意見を参考にしながら来年度1月1日施行予定の放射能物質に関する法律の枠組みに沿って処分を進めていくことが想定される。

問 一般住宅の除染対策は。また、U字溝の流末の調査について、手賀沼を含めて調査結果は。

答 各家庭の除染対策については早急に検討する。排水路等については、現在測定等行っており、手賀沼の管理そのものが県であり市では調査していない。

問 一般住宅の除染対策は。また、U字溝の流末の調査について、手賀沼を含めて調査結果は。

市道の除草

問 市道の路肩に草木などが覆いかぶさり交通の妨げとなっている。早急に草を刈るべきでは。

答 安全性を考慮し、優先順位をつけて除草している。

問 市道の路肩に草木などが覆いかぶさり交通の妨げとなっている。早急に草を刈るべきでは。

問 市道の路肩に草木などが覆いかぶさり交通の妨げとなっている。早急に草を刈るべきでは。

問 市道の路肩に草木などが覆いかぶさり交通の妨げとなっている。早急に草を刈るべきでは。

護憲市民会議

末永康文

放射能除染対策

● どのような除染をするのか。
 ● 年間被曝線量が、現状の約60%減少した状態を目指す。

● 民地を含めた除染が必要だ。

● 民有地の除染対策についても、今後の除染計画策定の中で十分に検討していく。

● 最終処分場の高放射能の撤去はいつ、どのように行うのか。

● 焼却灰が埋め立てられている場所を屋根つきテントで覆った上で、焼却灰を掘り起こしてドラム缶で密閉する。放射能漏れのないよう監視しつつ、一時保管場所では厚さ1.5mmの遮水シートで覆い、30cm以上の覆土をする。そして飛散防止シートで覆うなどして、さらに二次汚染防止を図る。以上を10月中旬に完了するよう進める。



灰溶融飛灰固化物のドラム缶保管

● 通学路の除染は。本市の策定する除染計画において対応を検討する。
 ● 認可保育園について。認可保育園で道交法違反があった。市は指導したのか。問題があり、強く指導した。

● この保育園では保育士を呼び捨てにしており、問題がある。側面から好ましくないため、改善指導をしていく。

● この認可保育園の法人認可に対して便宜が図られたということはないか。

● 聞いていない。

本池奈美枝

放射線量の低減対策

● 数値の高い場所は市で行うべきである。具体的施策は、またその予算は。公園についてはどのように行うか。また、学校や保育園等の除染後の校庭園庭のでこぼこ等への対策は。

● 放射線対策に要する費用は東京電力及び国が全額負担するよう要望している。当面は市の一般財源を充てる。公園については、高線量スポットの把握とその除染作業を進める。校庭園庭については、表土の剥離や側溝清掃等を行う。除染作業による利用支障の報告はない。

● 市立かしわ幼稚園の存続。3回開催された意見交換会では8割の方が廃園をしなくて済むよう進める。

● 市民監督請求の監査結果で、土地所有者が負担すべき土壌汚染処理に公金を用いてよいのかということが述べられているが、柏市の立場はどうか。

● 今でも、費用負担は公共性の観点からやむを得なかったと考えている。

● 監査結果には「本件負担金を本市が負担することとした最終的な意思決定文書が存在しない」とある。このことについて代表監査委員に説明を求める。

● 柏市公文書管理規則で、重要な意思決定を行う場合は決裁

市民サイド

松本寛道

債務残高の縮減

● 本市ではこの先二千億円以上の支出が借金返済と決められている。債務残高の縮減を進めべきだ。

● 平成23年度の一般会計では約6億円の市債残高が増加する見込みである。決算時点では市債発行額を抑制したい。
 ● 小学校建設予定地の土壌汚染



市立かしわ幼稚園

未来会議柏

海老原久恵

放射能汚染対策

● 対応の遅さに市民からの批判は多い。問題解決への市長の理念とビジョンを示されたい。

● 年間被曝線量が1ミリシーベルト以下になることを目指し、市民の健康を守り、一日も早く不安解消への対策を進める。

● 市民の不安や関心が高いこの放射能問題についてタウンミーティングを開きオープンに意見交換を行うべきではないか。

● アイデアとしてすばらしいが、現時点では予定していない。

● 既に地域の協力で除染を行った学校がある一方でさまざまな背景から実効的な除染が行えていない所もある。きちんと除染できるように補正予算を組む対応すべきではないか。

● 市がバックアップできる部分

● 文書で行うとされている。その文書が存在しなかった。

● 公設市場移転撤回。無理のあった移転計画の撤回は高く評価するが、市場移転の構造的な問題をどのように認識しているのか。

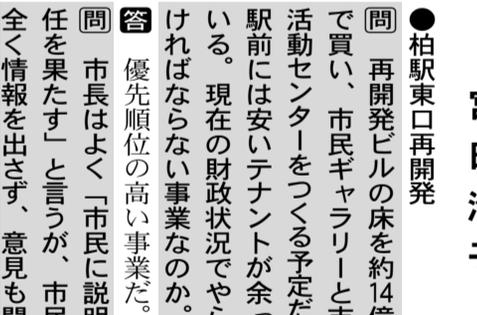
● 民間活力を導入した移転整備は大変厳しい状況であることや、場内事業者の合意形成が困難であること等により移転整備を断念すると判断した。

● 再開発ビルの床を約14億円で買い、市民ギャラリーと市民活動センターをつくる予定だが、駅前には安いテナントが余っている。現在の財政状況でやらなければならぬ事業なのか。

● 優先順位の高い事業だ。

● 市長はよく「市民に説明責任を果たす」と言うが、市民に全く情報を出さず、意見も聞か

● 電力の購入を入札ですべての公共施設の電力を



公設市場



執務中の放射線対策室職員

長瀬慈村

柏市がん対策の充実を要求

● がん対策基本条例制定後の進捗状況は、患者の生活支援も含めて考えてもらいたい。

● がん対策検討会議を組織し、総合的対策を進めている。成人患者への助成制度はない。

● 自殺予防の具体的な対策を要望

● 自殺者の実態を把握し、具体策を立て、小・中学生の自殺は何としても防ぐべく対応を。

● 自殺予防対策連絡会議に地域、医療、教育、労働のワーキンググループを設け具体的な施策を考え、学校では命の大切さの学びや相談体制の充実を図る。

● 在宅ケアの実践的構築を要望

● 高齢社会モデル事業で在宅ケアシステム構築が進行中だが、関連職種連携に具体的対策を。

● 医師や多職種がチームとして患者・家族の在宅生活を支えられるよう、さまざまな観点からシステムの構築に取り組む。

● 勝手に優先順位を決め、事業を進めて良いのか。

● 市民協働をされている方と話し合い、詳細を詰めている。

● 東京電力1社から購入しているが、特定規模電気事業者（PPS）を含めて入札を行えば安く購入できるので、検討すべきだ。

● 至急検討を進めたい。

● 放射能対策・ヨウ素剤の備蓄

● 本市は東海村から88km、浜岡原発から220km。常盤道には核燃料輸送車も走っている。甲狀腺の被曝を防ぐため、安定ヨウ素剤の備蓄が必要ではないか。

● 備蓄方法などを検討する。

● 放射能対策・農産物検査

● 内部被曝を防ぐことが重要。市内農産物のセシウム検査では45ベクレル以下を「検出せず」としているが、他市のように10ベクレル以下にすべきだ。

● 国の基準には対応できる。



長寿社会まちづくりイメージ図



議会人事・委員会別議員名簿

(◎=委員長 ○=副委員長)

(平成23年10月18日現在)



Table with 5 columns: 委員会名及び所管事項 (Committee Name and Jurisdiction), 総務 (General Affairs), 市民環境 (Citizens' Environment), 教育民生 (Education and Welfare), 建設経済 (Construction and Economy). Rows list various committees and their members, including names like 石井 昭一, 助川 忠弘, 小島 晃治, etc.

第3回定例会初日の9月9日に、議員の任期満了に伴い空席となっていた正副議長選挙が行われました。まず、最年長議員の戸辺実氏が臨時議長となり、投票の結果、議長選挙が行われ、投票の結果、古川隆史氏が第64代議長に、また今議会では、常任委員会に選出されました。(二面に掲載) 続いて議員全員協議会を開き、議員選出監査委員の内選を行い、日暮栄治氏、市村衛氏が選出されました。議会は両氏の選任に同意を求める追加議案について直ちに採決を行い、これに同意しました。

議会運営委員会
海老原久恵 小泉 文子 小島 晃治 上橋 泉
助川 忠弘 末永 康文 ○田中 晋 永野 正敏
中村 昌治 林 伸司 日暮 栄治 平野 光一
宮田 清子 山内 弘一 ◎山田 一一 渡部 和子

決算審査特別委員会
後藤浩一郎 小松 幸子 坂巻 重男 末永 康文
助川 忠弘 円谷 憲人 中島 俊 長瀬 慈村
永野 正敏 松本 寛道 ○村田 章吾 ◎渡部 和子

下総基地特別委員会
◎石井 昭一 海老原久恵 日下みや子 小泉 文子
助川 忠弘 塚本竜太郎 円谷 憲人 戸辺 実
永野 正敏 中村 昌治 宮田 清子 ○本池奈美枝
山田 一一

放射能等災害対策特別委員会
石井 昭一 海老原久恵 ◎上橋 泉 小島 晃治
○小松 幸子 末永 康文 助川 忠弘 林 伸司
松本 寛道 山内 弘一 山下 洋輔 渡部 和子

議会広報委員会
◎小島 晃治 後藤浩一郎 小松 幸子 塚本竜太郎
中村 昌治 松本 寛道 武藤美津江 ○村田 章吾
本池奈美枝 山下 洋輔

監査委員 日暮 栄治 市村 衛
柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合議会議員
石井 昭一 林 伸司
戸辺 実 平野 光一
千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員 古川 隆史

委員会審査

市長から提出された条例や専決処分等の議案について、各委員会で審査の集中したものをお知らせします。

総務委員会

▼専決処分について（柏市税条例及び都市計画税条例の一部改正）

問 市税の不申告の主な理由は何か。また罰則を強化すること
で不申告をなくすということの
ようだが、3万円から10万円に
引き上げたことで効果が出る
と考えているのか。

答 個人市民税では、うっかり
忘れていくケースが多いよう
である。また、罰則を3万円から
10万円に引き上げたことで不申
告が減るかについては不明であ
る。

▼財産の取得について（化学消
防ポンプ車、水槽付消防ポン
プ車、高規格救急自動車）

問 新規の消防車両の配置先及
び、既存車両の行き先はどうな
るのか。

答 化学消防ポンプ車は高柳分
署へ配置し、既存のポンプ車は
非常用車両として残す。水槽付
消防ポンプ車並びに高規格救急
自動車は買いかえでなく、来年
4月に開署する（仮称）手賀分
署へ新規配置予定である。

問 2000リットル搭載可能
の水槽付ポンプ車の消火活動時

問は。
答 5分から6分である。しか
しながら、火災は1台の消防車
で消火活動するのではなく、近
隣分署から応援車両が駆けつけ、
ホースをつなげて継続的に消火
活動する。



総務委員会委員

市民環境委員会

▼一般会計補正予算(市民環境委
員会所管分)

問 コミュニティ助成事業につ
いて、ふるさと会館の修繕費な
どに使うことはできないのか。

答 過去に町会で集会所にこの
補助を使った例はある。

問 焼却灰処理に携わる職員の
線量検査はいつまで行うのか。

答 現在の事態が続く限り、焼
却灰処理に携わる職員への線量
検査を続けていきたい。

問 瓦れきの処理について、き
ちんとした条件を満たした業者
に委託しなければ市の責任とな
る。業者選定に当たっての条件
を定めているのか。

答 現在は定めていない。今後
条件を定め、選定したい。

問 北部クリーンセンターで170
トンの瓦れきを受け入れている

がその処理方法は。

答 業者に委託して運搬と埋め
立て処分を行っている。

問 最終処分場の排水から放射
能が出ていると問題になってい
るが、対策は。

答 浸出水に放射性物質が出た
場合に除去するゼオライトとい
う物質がある。早急に対策を取
るよう進めている。

問 ごみ収集の問題でトラブル
はないのか。

答 草木と可燃ごみを分けて収
集することに対し、何件か苦情
の電話があった。



市民環境委員会委員

教育民生委員会

▼柏の葉小学校について、

問 当該新設校は、4月開校ま
でに土壌の処理など、放射能の
影響がない状態にしてほしいが
どうか。

答 これから開校までの間に、
行政が責任を持って安全に開校
できるようにしていく。

▼駅周辺の再開発について

問 開発D1地区に市民ギヤ
ラーが入ることが検討されてい
るが、そこがベストだと考えて
いるのか。

答 一つの選択肢としてそのよ
うな検討がされており、機能的
に今の施設と変わりなければ特
に問題はないと考えている。

▼防災福祉K-Netの電算シ
ステム開発について

問 この地図システムは近隣セ
ンター等でも出力できるのか。
また、できないとすると、災害
時に地図を見て地域の要支援者
に対応したい場合、どういう運
用を想定しているのか。

答 今回のシステムは単体で使
用するものである。近隣センタ
ーに対しては、各地区の65歳以
上の方の名簿を送付しており、
当面はデータ整備を行うことと
し、将来は消防局や近隣センタ
ーとのネットワーク化について、
防災計画の見直しの中で検討し
ていきたい。



教育民生委員会委員

建設経済委員会

▼市道路線の認定について

問 松ヶ崎のつけかえ道路の利
用目的は、また、道路の幅員を
狭めているポールは外にずらす
等の考えはあるか。

転車の専用道路として考えてい
る。ポールは歩行者の安全を考
えてそのままにする予定である。

▼市道路線の廃止について

問 高田の開発行為による道路
は、霊園利用者の使用がほとん
どであるため、払い下げを検討
してもよかつたのではないか。

答 開発行為をする段階で事前
協議を行っており、都市計画法
により事業区域内の旧公共施設
は事業者が、新たに設置したも
のは市に帰属することになって
いるので、特に払い下げにつ
いての協議は行っていない。

▼平成23年度柏市一般会計補正
予算建設経済委員会所管分

問 放射能対策の農産物の安心
安全事業について、柏市で土壌
検査の予定は。また、市民農園
や家庭菜園の農産物について検
査をする予定は。

答 土壌から受ける内部被曝の
影響は野菜によって異なるため、
農産物を中心に検査すべきと考
えており、土壌検査の予定はな
い。また、広く市場に流通する
農産物の検査が最優先であると
考えるため、家庭菜園等の農産
物についても検査の予定はない。



建設経済委員会委員

本会議インターネット中継のご案内

柏市議会では本会議の様態を動画配信しています。録画中継のほか、本会議開催中は、ライブ中継も視聴できます。

1 柏市ホームページにアクセス

2 『会議録・議会中継』をクリック

～録画中継を見るとき～

録画中継をクリック

「会議録・議会中継」の記事一覧

- ▶ 本会議ライブ中継
- ▶ 平成23年第3回定例会録画中継
- ▶ 平成23年第2回定例会録画中継

見たい部分の ▶ をクリック

月日	本会議	質問者	録画映像
9月9日(金曜日)	招集日		▶
	質疑並びに一般質問	柏 花子	▶
		柏 太郎	▶

～ライブ中継を見るとき～

本会議ライブ中継をクリック

「会議録・議会中継」の記事一覧

- ▶ 本会議ライブ中継
- ▶ 平成23年第3回定例会録画中継
- ▶ 平成23年第2回定例会録画中継

『ライブ中継』をクリック

▶ **ライブ中継**

■ 議案の審議結果

議案番号	件名	結果	柏清風	公明党	政和会	日本共産党	護憲市民会議	柏愛倶楽部	市民サイド	未来会議柏	無所属
			10人	7人	5人	4人	2人	2人	2人	2人	1人
市長提出議案											
1	専決処分について(柏市税条例及び柏市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	賛成31人／反対4人	○	○	○	×	○	○	○	○
2	柏市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成28人／反対7人	○	○	○	×	○	○	×	○
3	柏市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
4	柏市民ギャラリー条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成28人／反対7人	○	○	○	×	×	○	○	×
5	柏市スポーツ推進審議会条例の制定について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
6	柏市災害弔慰金等条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
7	工事の請負契約の締結について(第一庁舎解体及び跡地整備等工事)	可決	賛成31人／反対4人	○	○	○	○	×	○	×	○
8	財産の取得について(化学消防ポンプ自動車)	可決	賛成33人／反対2人	○	○	○	○	○	○	×	○
9	財産の取得について(水槽付消防ポンプ自動車)	可決	賛成33人／反対2人	○	○	○	○	○	○	×	○
10	財産の取得について(高規格救急自動車)	可決	賛成33人／反対2人	○	○	○	○	○	○	×	○
11	示談の締結及び損害賠償の額の決定について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
12	市道路線の認定について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
13	市道路線の廃止について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
14	平成22年度柏市歳入歳出決算の認定について	継続審査		-	-	-	-	-	-	-	-
15	平成22年度柏市病院事業会計決算の認定について	継続審査		-	-	-	-	-	-	-	-
16	平成22年度柏市水道事業会計決算の認定について	継続審査		-	-	-	-	-	-	-	-
17	平成23年度柏市一般会計補正予算について	可決	賛成34人／反対1人	○	○	○	○	○	○	○	○
18	平成23年度柏市介護保険事業特別会計補正予算について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
19	柏市監査委員の選任について	同意	賛成25人／反対9人	○ ⁹ 除1	○	○	×	×	○	×	○
20	柏市監査委員の選任について	同意	賛成28人／反対6人	○	○	○ ⁴ 除1	×	○	○	×	○
21	柏市教育委員会委員の任命について	同意	賛成32人／反対3人	○	○	○ ⁴ ×1	○	○	○	○ ¹ ×1	○
22	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	賛成33人／反対2人	○	○	○ ⁴ ×1	○	○	○	○	○
23	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	賛成34人／反対1人	○	○	○	○	○	○	○	○
24	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	賛成34人／反対1人	○	○	○	○	○	○	○	○
25	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	賛成34人／反対1人	○	○	○	○	○	○	○	○
26	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
27	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
28	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会提出議案											
3	放射能等災害対策特別委員会の設置について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
4	下総基地特別委員会の設置について	可決	賛成34人／反対1人	○	○	○ ⁴ ×1	○	○	○	○	○
議員提出議案											
10	平成24年度教育予算拡充に関する意見書について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
11	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○
12	放射線対策の早急な実施を求める決議について	可決	賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○

■ 請願の審議結果

請願番号	件名	主旨	結果	柏清風	公明党	政和会	日本共産党	護憲市民会議	柏愛倶楽部	市民サイド	未来会議柏	無所属
				10人	7人	5人	4人	2人	2人	2人	2人	1人
1	平成24年度教育予算拡充に関する意見書について		採択 賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について		採択 賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	放射線量の低減対策について	1	採択 賛成34人／反対1人	○	○	○	○	○	○	○	○	×
		2	採択 賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	非核三原則の早期法制化を求める意見書について		継続審査	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	子供の医療費助成の拡充について		採択 賛成25人／反対10人	×	○	○	○	○	○	○	○	○
6	心身障害者自動車燃料費助成事業の継続について		継続審査	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	公設公営保育所への特定財源の復活に関する意見書について		継続審査	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	「子ども・子育て新システム」導入に反対する意見書について		継続審査	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	放射能について	1	継続審査	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		2～5	採択 賛成35人／反対0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 除：除斥

注) 反対には、態度保留、継続等を主張し、積極的に賛成でない立場を含みます。

議長は表決に加わっていません。

市役所本庁舎1階の行政資料室、または沼南庁舎の行政資料コーナーに議案説明資料が置いてあります

議会だよりに関する皆様のご意見をお寄せください。次回の議会だよりの発行は、1月1日（日）です。